



ハルトマンG3号輸液のバッグ製剤への切替について

ハルトマンG3号輸液について、現行のプラスチックボトル製剤の販売中止に伴って、バッグ製剤への切替を行うこととなりました。

院内の在庫状況に応じて、近日中にオーダを切替え、新製剤のオーダ時における薬品名称は、「バッグ」と併記して新たに登録させていただきます。

オーダ切替後は既存の処方を使用することができなくなります（D.Oオーダは出来ません）。切替後は再処方を含め、薬剤名を最初から入力して頂きますようお願いいたします。

移行期間はボトル製剤とバッグ製剤のオーダが混在することになりますが、薬剤部にボトル製剤が残存している間、いずれのオーダに対しても優先してボトル製剤を払い出し、消尽後よりバッグ製剤を払い出すこととさせていただきます（移行期間中はオーダと実際の物品が異なる場合がございます）。病棟におかれましては、移行期間中はボトル製剤とバッグ製剤を同一薬剤として対応いただくよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

旧製剤(ボトル)		新製剤(バッグ)
		